

アイパル・JICA高校生カレッジ2017 交流編 10月28日(土)  
**JICA 研修員と英語でコミュニケーション☆**  
**カリブ海周辺の国々の魅力を発見しよう**

**第1部 青年海外協力隊トーク☆ベリーズ隊員の体験談を聞こう**

ベリーズで2年間、青年海外協力隊員として現地の子どもたちにソフトボールを広める活動を行った、徳永さんの体験談を聞きました。



徳永さんがベリーズに行くことになったきっかけやベリーズで経験した様々なことなどを熱く語っていただきました！

ベリーズでは、言語の壁に加えて、治安が悪く、また、ソフトボールが普及していないという悪条件だったそうです。しかし、同じ環境で奮闘する青年海外協力隊の支え合いにより乗り越えられたというお話でした。苦しい時でも仲間の支え合いがあれば乗り越えられるのだと改めて感じました。

ベリーズでソフトボールになじんでもらうために行っていた新聞紙のミットとボール作りを体験しました！



ベリーズの人たちが大好きなペッパーソースをトルティーヤチップスにつけて体験してみました！



ベリーズの食文化に触れました。  
刺激的な味で美味しかったです！！

辛いので、お水を飲んでおります…





## 第2部 カリブ諸国からの JICA 研修員と交流しよう

カリブ海周辺の国々から JICA の研修で香川を訪れていた研修員とさまざまな活動を通して、楽しく交流しました。高校生は積極的に英語でコミュニケーションしていました！



手作りの名刺を交換！



最初にみんなで福笑い！！

研修員の方々と一緒に英語で福笑いに挑戦！言葉の壁を越えて盛り上がりました。



The Funniest Face!!

福笑いの後は、各国の場所当てクイズにチャレンジしました！そして、研修員の国々で日常的に食べられる甘いグアバジャムと辛いペッパーソースをパンにつけて食べながら、お互いのことを紹介しました。



レゲエ発祥の地として知られるジャマイカの音楽を、ダンスを通して体験しました！

パワフルでリズミカルな振りで楽しく踊ることができました！！



第1部で聞いた徳永さんのベリーズでの体験は、日本に居ては味わえないもので、挑戦することで得られるものがあるのだと感じました。私自身にとっても学ぶことが多かったです。

第2部では、研修員の方々が気さくで優しく、高校生が自らすすんで英語で交流していたのが印象的でした。みんなが楽しそうに交流している様子を見て、スタッフとして、やりがいを感じました。